

2025 年 大府市 5 大ニュースを発表します！

1. 「健康と音楽」をテーマに、市制 55 周年記念式典を開催！

大府ジュニア合唱団や市内で弦楽器を学ぶこどもたちが大阪・関西万博への出演を果たしたほか、病院などを訪問するアウトリーチコンサートや記念映像の制作などを通じて、市民とともに「音楽のまち・バイオリンの里おおぶ」の魅力を全国へ発信しました。



▲大府市制 55 周年記念式典



▲大阪・関西万博でのステージ

2. 「小 1 の壁」解消へ！安心して子育てできるまちづくり

共働き家庭を中心に課題となっている「小 1 の壁」解消に向け、早朝の居場所づくりモデル事業を実施しました。また、全放課後クラブでの長期休業中の昼食提供や中学校部活動の地域展開、学校給食費無償化基金の設置など、「こどもどもんなかおおぶ」の実現を目指す取り組みを進めました。



▲早朝の居場所づくりモデル事業



▲放課後クラブでの昼食提供

3. 戦後 80 年を迎えて 平和の願いを次世代へ

戦後 80 年の節目にあたり中学生を広島・沖縄へ、また、新たに高校生を知覧（鹿児島）へ派遣し、「わたしの平和宣言」を通して戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代のこどもたちへ伝えました。さらに市民団体の寄付を活用し「平和の鐘」の整備を進めています。



▲平和大使による広島派遣



▲平和大使によるわたしの平和宣言

4. 認知症ヘルプマークを全国へ！安心して暮らせるまちづくり

全国の自治体への展開を目指して、(福)大府福祉会との覚書締結、日本郵便(株)との連携協定締結、(株)三菱 UFJ 銀行へ認知症ヘルプマーク全国発送の協力に対する感謝状を贈呈。

また、認知症サポーター養成講座の開催や大府もの忘れ検診結果を活用した運転免許更新手続きの簡素化など、官民一体で「認知症不安ゼロのまち」を目指す取り組みを進めました。



▲認知症ヘルプマーク



▲日本郵便(株)、(株)三菱 UFJ 銀行との記念撮影

5. 深まる都市間交流、未来を育む連携！

水源地の森林保全と脱炭素を目的に、市内企業と連携して J-クレジットの活用を推進したほか、両都市の木材を使用した木質空間「MOKUMOKU」を大府こども幸齢者交流センター内に整備しました。また、韓国洪城郡とは、訪問団を招いてのオカリナフェスタや硬式野球交流など、新たな分野で地域や国を超えた交流をさらに深めました。



▲王滝村・木曽町との J-クレジット認定証授与式



▲オカリナロビーコンサート

【問い合わせ先】 大府市企画広報戦略課 担当：奥村大地（オクムラ ダイチ）
電話：0562-45-6214 FAX：0562-48-4808 メール：kikaku@city.obu.lg.jp